

【配布先】

福井県政記者クラブ
敦賀記者クラブ
小浜記者クラブ

平成 30 年 1 月 10 日

(公財) 若狭湾エネルギー研究センター

お 知 ら せ

海外研修生受入事業 『原子力施設立地コース』を開催します

公益財団法人若狭湾エネルギー研究センターの福井県国際原子力人材育成センターでは、福井県が推進する「エネルギー研究開発拠点化計画」の一環として、国内はもとより、アジアをはじめとした世界の原子力の安全技術と人材育成に貢献するため、海外からの研修生受入れなどの人材育成事業を進めています。

今年度、文部科学省事業「放射線利用技術等国際交流（講師育成）」における「原子力技術セミナー」の『原子力施設立地コース』を下記のとおり実施いたしますので、お知らせします。

記

- 1 研修期間 平成 30 年 1 月 15 日（月）～1 月 19 日（金）
- 2 研修場所 若狭湾エネルギー研究センター
福井県国際原子力人材育成センター（アクアトム 2 階）等
- 3 参加研修生 7 名（バングラデシュ 1 名、インドネシア 1 名、カザフスタン 1 名、モンゴル 1 名、タイ 3 名）の行政官等

* 上記の他に、一般財団法人原子力国際協力センターからの要請により、オブザーバとして 2 名（ポーランド）が参加。
- 4 研修内容 原子力施設立地に係わる法律、審査事項や公衆に対する広報、リスクコミュニケーションに関する講義、施設見学等
- 5 取材範囲 今回の研修の取材については、次のとおりとさせていただきます。
・1 月 15 日（月）
10:30～10:50 開講式

取材をご希望の方は、事前に別添の取材申込書を下記問合せ先まで FAX 願います。また、当日はアクアトム 2 階の講義室に 10:20 までにお越し下さい。

※ 本研修は、文部科学省からの委託を受けた日本原子力研究開発機構との請負契約により、(公財) 若狭湾エネルギー研究センターが実施するものです。

お問合せ先

(公財) 若狭湾エネルギー研究センター
福井県国際原子力人材育成センター
渡邊、深江 TEL : 0770-24-7272

原子力施設立地コース カリキュラム（平成29年度）

網掛け部分が取材範囲になります。

		1月15日(月)	1月16日(火)	1月17日(水)	1月18日(木)	1月19日(金)
第1週	午前	<講義-1> 9:00-10:10 原子力プラントの導入 [講師:若エネ研]	<講義-3> 9:00-10:30 福島第一原子力発電所事故の概要及び技術的課題と得られた教訓 [講師:若エネ研]	<講義-7> 9:00-10:20 福井県の原子力防災 [講師:福井県]	<講義-10> 9:00-12:00 原子力発電所の建設 [講師:日本原電]	<討論会-2> 9:00-12:00 原子力新規導入の課題 (新規導入国のPAの観点から) [進行:若エネ研]
		◇開講式 10:30-10:50		<講義-8> 10:30-12:30 原子力発電が果たす役割 [講師:若エネ研]		
		<討論会-1> 11:00-12:20 自国の原子力情勢と将来計画に関わる報告(カントリーレポート)	<講義-4> 10:40-12:00 環境影響評価 (経済産業省の規制) [講師:経産省]			
	午後	<講義-2> 13:30-14:30 福井県の原子力行政 (原子力発電と立地自治体の共生) [講師:若エネ研]	<講義-5> 13:30-15:10 環境影響評価 (事業者としての評価) [講師:日本原電]	<講義-9> 13:40-15:10 リスクコミュニケーション [講師:日本科学技術ジャーナリスト会議]	<施設見学-4> 14:10-16:20 敦賀3、4号機建設準備工事現場 (周辺住民への事業者のPA活動拠点としてのPR館運営に関する説明を含む) [日本原電]	13:00-14:30 ◇評価セッション(アンケート調査の分析・評価及び要望) ◇修了式
		<施設見学-1> 14:50-15:20 福井県原子力環境監視センター [福井県]	<講義-6> 15:30-17:00 日本の原子力規制 [講師:規制庁]	<施設見学-3> 15:30-17:00 敦賀原子力防災センター [原子力規制庁]	移動(敦賀→空港)	
		<施設見学-2> 15:20-17:00 原子力科学館「あっとほうむ」 [福井原子力センター]				